

令和6年度使用
豊能郡地区小学校教科用図書
選定理由書

令和5年度豊能郡地区教科用図書採択協議会

令和6年度使用豊能郡地区小学校教科用図書選定理由書

豊能郡地区教科用図書採択協議会

国語：光村図書出版株式会社 「国語」

- 単元の冒頭に「話す・聞く」「書く」「読む」のアイコンがあり、単元において学習する内容や目標が視覚的に特にわかりやすい。
- すべての児童にとって使いやすく、わかりやすいよう、文字の大きさやフォント、ページのレイアウトや図の配色などが配慮されていて、適切である。
- 小書きの文字は、ユニバーサルデザインの視点から、見やすさや読みやすさが非常に配慮されている。
- 写真、挿絵、図、表などの資料が、発達段階に応じたものとなっており、とても工夫されている。
- ページ順の目次とは別に、「読む・聞く・書く・話す」の目次があり、単元のつながりを意識することができ、特に優れている。
- 物語文や説明文の冒頭には、単元のめあてが示されており、文章のあとには「見通しをもとう」「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」と見通しをもって学習を進められる配慮がなされていて、非常に優れている。
- 教科書の随所に発達段階において、多様な本が紹介されており、幅広い分野に関する知識や教養を豊かにできるように配慮されており、非常に優れている。

書写：光村図書出版株式会社 「書写」

- 毛筆で学習したことを、硬筆においても生かす意識を高めることができるよう、ページ下部に硬筆欄を設置していて、非常に良い。
- すべての児童にとって使いやすく、わかりやすいよう、文字の大きさやフォント、ページのレイアウトや図の配色などが配慮されていて、適切である。
- 写真、挿絵、図、表などの資料が発達段階に応じたものとなっており、工夫されている。
- 各教材において、①導入（目標の確認）→②理解（文字の原理・原則）→③確認（毛筆や硬筆で書いて確認する）→④活用（習得した技能を他の文字に活用する）→⑤振り返り（学習内容の確認）という展開で統一して構成され、展開が、児童にも教員にとってもわかりやすい。
- 姿勢や筆記具の持ち方が定着するよう、「書写体操」と「整理体操」が掲載さ

れている。絵や動画を見ながら取り組むことができるようになっており、非常によい。

- 他教科との関連教材「書写を広げたい」を豊富に位置づけ、教科横断的な学習が充実するよう配慮されている。
- 4年生では「SDGsブック」を設けるなど、教科書全体を通して、SDGsの達成に向けた工夫がなされている。

社会：東京書籍株式会社「新編 新しい社会」

- 3年生「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、様々な仕事に従事している方々の写真を紹介していたり、「工場の仕事」で明太子がどのように作られるのかを扱っていたりしており、児童に興味を持たせる工夫がされている。また「店ではたらく人」では、消費者の視点とバックヤードでの仕事が紹介されており、児童が様々な視点から考えることができる工夫が、非常に優れている。
- 4年生「国際交流に取り組むまち・仙台市」では外国人住民が安心して生活できる町の取り組みについて取り扱われており、共生していくための具体的な活動がわかりやすい。
- 5年生では、「地形→高い土地・低い土地」「気候→暖かい地域・寒い地域」と分けて記載しており、児童にとって理解しやすい。
- 児童の発達段階に応じた分量とわかりやすい表現で記述されており、吹き出しを使った問題提起や「ことば」による補足説明は児童の学習意欲を高め、より深い学びにつながる工夫が、非常に優れている。
- 「上・下」「政治・国際編・歴史編」に分けることによって、持ち物の重さの負担を軽減している。
- 各単元において、学習段階「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」が明示されている。また、全体的に図や写真が大きく示されており、学習の視点を持たせる工夫がされている。
- 「暮らしをささえる電気」では再生可能エネルギーに焦点を当て、未来のエネルギー使用を考えるきっかけになっている。

地図：株式会社 帝国書院「楽しく学ぶ 小学生の地図帳3・4・5・6年」

- 「地図って何だろう」において真横から見た学校・ななめ上から見た学校・真

上から見た学校と配列し、地図とは何かをていねいに扱っている。さらに「地図のやくそく（１）」で方位、「地図のやくそく（２）」で地図記号、「地図のやくそく（３）」で色（土地利用）を扱うなどていねいである。児童の関心、理解を深める工夫が非常に優れている。

- 立体感のある表現であり、イラスト地図で土地利用の様子がよくわかるとともに、視覚的に落ち着いた色彩を用いて、視覚特性に配慮している点が、特に優れている。
- 地図上の情報が少ないものと多いものに分かれており、児童にとって読みやすい。また、重要な地名を探しやすい。
- 「地図のやくそく」の次に「広く見わたす地図」を置き、その後に「都道府県地図」を置く配列になっている。「広く見わたす地図」でそれぞれの都道府県の特色がわかり、その概観をとらえやすくなっている。
- 「ふきだし」の内容が児童のつぶやきになっており、いろいろな観点から学習することを促す工夫がされている。
- 食べ物・動物・人物など、児童の興味・関心に対応するアイコンが設けられており、多様な問題解決的な学習に活用しやすい点が非常に優れている。

算数： 学校図書株式会社 「みんなと学ぶ 小学校 算数」

- 学習のはじめだけではなく、いろいろな場面で「めあて」が例示されていて、学習の流れの中で自然と児童が学ぶ目的を持てるようになっている。
- ユニバーサルデザインの観点から色使いやレイアウトなどが配慮されており、サイズも大きめで紙面に余裕がある
- 文章の記述や分量について、児童の発達段階を考慮した内容になっている。また漢字の使用では、国語科と関連して支障のないように配慮されている。
- 1年生の数の学習では10まで、30まで、120までと分け、十進位取り記数法の定着に十分な時間がかけられるようになっている。
- 「考え方モンスター」を一覧できるようにすることで、場面に応じた「見方・考え方」を見つけられるようになっている。また、前学年で学んだ学習を領域ごとに振り返ることができるようになっているとともに、どんなところで考え方モンスターを見つけかたがひと目でわかるようになっている。
- 「算数パトロール隊」では、児童がつまずきやすい内容を課題形式で掲載している。また、継続的な既習事項の反復などを通して、学年間や学年を超えても継続して学習できるような配慮がされている。
- 単元末や巻末に「できるようになったこと」「まなびをいかそう」「ふりかえろ

う！」「算数パトロール隊」「今の自分を知ろう！」「ほじゅう問題」「ふかめよう」などが設けられ、学習を振り返り、深めることができるよう配慮されている。

- 「大きな数」では、ブロックを使った学習が行われ、児童が量感をつかみやすい。

理科：東京書籍株式会社 「新編 新しい理科」

- 観察実験などを通して、問題解決の力が身につくように教材が適切に取り扱われている。
- 教材内容は、人権尊重の観点に十分な配慮がある。
- 学年に応じた文の量であり、教科書の隅々まで児童の発達段階を考慮している。
- 単元構成は、季節に応じており、掲載順に学習を進めることができる。
- 学習で得るべき知識の2次元コードが掲載されており、デジタルコンテンツへの誘いが可能であり、児童が家庭学習でデジタルコンテンツを活用する場面も想像できる。
- 単元導入では、身近な体験や写真資料が取り扱われており、児童の興味・関心を高め疑問や気づいたことなどを引き出し、問題解決学習が行えるよう工夫されている。
- 重要語句を本文上で太字にし、単元末の「ふりかえろう」でも取り上げている。
- 「広げよう！理科の発想」や「こんなところにも！理科の世界たんけん部」では、学んだことと身近な生活との関わりについて発展的に考えることができる。

生活：東京書籍株式会社 「新編 新しい生活」

- 学びを深めるコーナーや学びのプロセスなどが示され、主体的・対話的な深い学びが実現できるよう工夫されており、主体的な学びを通して表現できるような構成となっている。
- 写真・挿絵などで外国の人・障がいのある人、幼児・高齢者など、多様な人々の関わりやふれあいの場面が適切に取り扱われ、自然に児童の目につくように特に工夫されている。
- 2年間で徐々に活動の質を高め、四季の変化を意識しながら生活や学習がで

きるような配列・構成となっており、他教科との関連的な指導のヒントが多数掲載されている。

- 「やくそく」「しらべよう」などの紙面のレイアウトが固定され、非常にわかりやすく表示されており、学習が段階的に高まることを意識した内容になっている。
- 具体的な活動のイメージが持てるように工夫され、特にふりかえりや表現活動が充実している。
- 巻末の「ほんとうのおおきさいきものずかん」により、学習活動が具体的な活動になるよう工夫されている。また、一人ひとりの興味関心に合わせて活用できる二次元コードが豊富に掲載され、自ら学習を発展させ、他の学習や生活に生かせるよう配慮されている。

音楽：教育出版株式会社 「小学音楽 音楽のおくりもの」

- 各学年の巻頭にある学習マップでは、学習の見通しを示し、各題材で学習する内容をイラストや写真で、視覚的に非常にわかりやすく解説されている。3年生以上では、「学習の進め方コーナー」を設け、学習の目的や留意点が簡潔に示されている。
- 歌唱教材については、音域や曲の長さ、歌詞の内容などが発達段階に即したものになっている。鍵盤ハーモニカやリコーダーについては、新出音など細やかなステップアップで扱われており、発達段階に即した技能を定着するために非常に配慮されている。
- 前の学習を思い出すためのカエルのキャラクターや、学び方を示す「まなびナビ」など、様々なマークが設定されており、児童が見通しをもって学習に向かうことができるようになっている。
- 「鑑賞」において、言語活動の流れがわかりやすいように示されている。また、豊かな言語活動ができるように、巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」が示されており、非常に使いやすい。
- 「音楽づくり」において、文字やイラスト、活動例などが適切に示され、児童が活動の見通しを持つことができ、非常に取り組みやすいものになっている。
- 折り込みを使ったワイドな紙面で歌詞の内容に沿った写真が掲載されており、曲のイメージが膨らませやすい。

図画工作 : 日本文教出版株式会社 「図画工作」

- 生活や社会と豊かに関わる資質・能力を育成するように工夫されており、「友達の作品を見て話そう」など、対話を通して思考力を働かせ、学びを深めることができるように非常に配慮されている。
- 持続可能な社会の創り手として、環境、地域文化・伝統文化、多文化共生、国際理解、平和・人権、防災・安全に関わる現代的な諸課題が多岐にわたって取り上げられている。
- グループ活動など友達と協力して活動することを通して、様々な発想や構想などに気づけるような題材設定や、版の特性を生かす題材や粘土を扱う作品を具体的に紹介し、能動的な表現活動を取り入れ、表現と鑑賞を往還しながら学びを深めることができる。
- 全身の感覚を使って材料や用具に触れる題材が設定され、形や色に主体的に関わることを促すような写真を多く掲載し、児童の選択肢が多く特に工夫されている。
- 低学年で、幼児期の知識や経験を生かしながら小学校の学習に入っていけるように配慮されており、入学当初の児童の特性や発達段階に適した題材を設定し、高学年では何を学習してきたか振り返りながら中学校への学びのつながりを意識できるように工夫されている。「つながる学び」では、関連する内容と結び付けながら、教科等横断的な学習ができるように工夫されている。
- 2次元コードのコンテンツや三種類の「アートカード」など、楽しみながら鑑賞し表現する方法を促す工夫が優れている。

家庭 : 開隆堂出版株式会社 「わたしたちの家庭科」

- 主体的・対話的で深い学びを実現できるように、「気づく・見つける→わかる・できる→生かす・深める」という3つのステップで学びが構成されている。
- 「生活の課題と実践」の取り組みが5つのステップで示されており、生活の中から課題を見つけて取り組むことができるようになっている。
- 教科書の紙質が、鉛筆や消しゴムを使う児童の実態に合ったものになっている。
- 実習の流れが横一列に提示してあり、学習の流れが非常に理解しやすい。
- 単元番号が、5年生も6年生も「1」から始まっており、学年の境目が分かりやすい。
- 「衣生活」「食生活」など、インデックスに項目が書かれてあり、どの項目を

学習しているかわかりやすい。

- 「話し合おう」という場面が多数設定されており、児童が教え合ったり相談したりしながら主体的に学べるように工夫されている。
- 单元ごとに「ふり返り」「これからの生活にどう生かしていくか」を書く欄があり、学習したことを生活にどうつなげていくのかを考えさせることができ、非常に使いやすい。
- 安全防災に関わる内容について、防災マークをつけて示したり、特設ページを設けたりして、児童自身が災害への意識を持つことができるように配慮されている。
- プログラミングについて、食事、掃除、洗濯など複数の作業について、設定されているプログラムの例がいくつも提示されており、プログラミングと生活との関わりを実感することができる。

保健：東京書籍株式会社 「新編 新しい保健」

- 保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力を育成することができるように、各項がステップ1～4で構成されている。
- 「個人差」や「自分らしさ」の記載が随所にあり、個人の価値を尊重する態度を養うことができるように配慮されている。また、他学年の内容との関連が随所に示されており、系統性のある指導ができるように配慮されている。
- 「他の人の意見を聞いて考えたことやわかったことを書く」活動が設定されており、仲間と対話的に課題を解決していくことができるようになっている。
- 学習したことを自分の生活と関連づけて考える発問が設けられており、生活との関連の重視に配慮されている。児童が考えて書き込む箇所が充実しており、非常に使いやすい。またそれを生かして、児童が意見を交流することができる工夫がされている。
- 豊富な資料や2次元コードのコンテンツが使用されており、児童にとって特に理解しやすい。
- 各章の扉には、学習内容と関係するSDGsの目標が記載されているとともに特設サイト「SDGs わたしがつくるみらい」を視聴できる二次元コードが付されている。

英語：開隆堂出版株式会社 「Junior Sunshine」

- 単元の中で、実際に英語を使ってお互いの気持ちや考えを伝えあう言語活動が充実している。単元学習のまとめで、アウトプットとして、「Activity」に尋ね合ったり発表したりする活動が設けられている。
- 児童の発表の様子を収録したモデル動画は、相手に分かりやすく伝えたり、反応したりする方法がイメージしやすいなど、デジタルコンテンツが充実している。
- 文字の読みやすさ、情報の読み取りやすさ、カラーユニバーサルデザイン等に配慮されている。
- 新出言語材料の分量や提示の仕方は児童の発達段階に考慮されており、その内容が繰り返し提示されて理解・習熟を促すことができる。
- 別冊の「Word book」は言語材料を理解したり練習したりする活動に取り組みやすい。
- 全単元がほぼ同じ構成のため、見通しがつきやすく、ペアやグループで伝え合う活動が多く配置され、英語を使いながら学ぶ構成になっている。
- 「聞く」「話す」の活動が多く取り入れられており、「Let's Listen and Read」の活動で、音声で十分慣れ親しんだ英語と文字を結び付け、文字への学習が円滑に接続するよう工夫されている。
- 絵を手掛かりに自分の考えや気持ちを伝える言葉を選べる別冊「Word book」や、児童が学習の積み重ねを実感しながら取り組むことができる巻末の書き込みページなど、主体的な学びが実現できるよう、自分の成長や課題を確かめながら学習に取り組む工夫がなされている。
- 紙面に掲載された二次元コードを読み取ることで、家庭学習においてもデジタルコンテンツを活用することができる。

道徳：日本文教出版株式会社 「小学道徳 生きる力／道徳ノート」

- 教材の冒頭であらすじや主な登場人物について短くまとめられており、見直しをもって教材に入りやすい。また、児童と同年代の主人公設定が多いので、非常に親しみやすく扱いやすい。
- 1年生から一人ひとりに個性があることを知り、ジェンダー理解へとつなげる教材や人権にかかわる教材が設けられているところが非常によい。
- 自己の生き方について考えるなど、児童にとってより考えやすいよう配慮されており、特にいじめについての教材が重点的に取り扱われている。さらに道

徳ノートが紛失しない工夫が非常によい。

- 各学年において他教科や現代的な課題との関連を意識した教材が配置され、児童が意欲的に考えたり、教材の理解がしやすくなったりするように工夫が随所にされている。
- 道徳ノートは、発問が記載されていないことで、活用しやすくなっており非常によい。また、教材ごとに振り返ることができ、目標設定につなげやすいよう工夫されている。
- 「心のベンチ」「見つめよう・生かそう」などで、学んだことを更に深く心にとどめたり、これからへの思いや課題について考えたりすることができるよう配慮され、扱いやすくなっている。